

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業者の概要

事業者の名称	仙台中央タクシー株式会社		
市内代表事業所の名称	本社		
市内代表事業所の所在地	宮城県仙台市宮城野区扇町5丁目5-20		
主たる事業	道路旅客運送業		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガスの排出抑制のための基本方針	<p>当社は、地球環境の保全に貢献するために、以下の基本方針に基づきエネルギー使用量等の削減に努めます。</p> <p>【基本方針】1.事業を通じて、環境負荷を最小限にする仕事の仕組みを作り、環境の保全に取り組みます。2.環境保全に関連する法規制を遵守します。</p>		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	2,805 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	4.364
	目標年度	2022 年度	目標排出量	2,650 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	4.14
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	削減率	5.52 %	削減率	5.13 %
			排出量	2,188 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	4.519
	排出量等の増減理由	主な要因としては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、利用客の減少による営業車の稼働率の大幅減(休業)により、排出量の削減となった。また、需要が多かった観光やインバウンド関連の稼働がなくなったのも削減につながっている。故に基準年度からみた第1年度の削減数値に関しては、通常時業務時とは大きく異なる為、比較することは難しい。				
		第2年度	2021 年度	削減率	21.99 %	削減率
	排出量			2,210 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	4.367
	排出量等の増減理由	前年度に続き、今年度も新型コロナウイルス感染拡大が大きく影響しており、一般(特に夜間の利用)や観光等の利用状況は依然として厳しく、稼働率も減少となった。故に排出量は基準年度との比較では、大幅減、前年度との比較ではほぼ同等の数値となった。				
		第3年度	2022 年度	削減率	21.21 %	削減率
	排出量			2,330 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	4.307
	排出量等の増減理由	前年度に続き、今年度も新型コロナウイルス感染の影響により、一般タクシー及び観光タクシーの利用状況は依然として厳しい状況となった。2022年度後半には少しづつタクシーの利用頻度が上がってはきたが、年度でみていくと、極端な変動はなかった。故に、排出量等は、前年度並の数値となった。				
		削減率	16.93 %	削減率	1.30 %	

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	42 %	目標年度	100 %	
	第1年度	50 %	実施状況の説明等	概ね計画書に沿った実施と状況になっている。	
	第2年度	50 %	実施状況の説明等	第1年度と同様の状況となった。	
	第3年度	67 %	実施状況の説明等	第2年度と同様の状況となった。	
選択対策の実施状況	項目				実施状況
	最適運行ルート選択				実施済
	情報共有体制の整備				実施済
	事業者連携による効率的な輸送推進				一部実施済
	環境性能の良い車両の計画的導入				一部実施済
	効率的な自動車運用のためのシステム導入				実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容			実施状況
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	事務所内のLED照明の導入等			実施済
	廃棄物削減対策の実施	廃棄物の適正処理及びリサイクルの推進 / ゴミ分別等の徹底 / ごみを減らす為の3R (スリーアール)の推進			実施済